

山形県感染症発生情報

第29週(平成22年7月19日～平成22年7月25日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 47)			
インフルエンザ	0		
(小児科定点 29)			
RSウイルス感染症	0		
咽頭結膜熱	6	▽	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41	▼	
感染性胃腸炎	72	▼	多発中
水痘	36	▼	
手足口病	162	▽	多発中
伝染性紅斑	20	△	
突発性発しん	32	△	
百日咳	0		
ヘルパンギーナ	281	▽	多発中
流行性耳下腺炎	12	▽	
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	6	△	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	2	▼	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)	
	第29週	1週前	2週前		
2類感染症	結核	1	2	2	78
3類感染症	コレラ	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	7	1	2	22
	バラチフス	0	0	0	0
4.5類感染症	E型肝炎	0	0	1	1
	A型肝炎	0	0	1	1
	オウム病	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	2	3
	ライム病	0	0	0	0
	レジオネラ症	0	1	1	4
	アメーバ赤痢	0	0	0	3
	ウイルス性肝炎	0	0	0	1
	急性脳炎	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	0	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	1
	後天性免疫不全症候群	0	1	0	1
	ジアルジア症	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0
	破傷風	0	0	0	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2
	風しん	0	0	0	0
	麻しん	0	0	0	2

- 手足口病は、庄内地区を除く3地区で流行している。置賜地区では減少しているが、他の地区に比べ多発している。
置賜地区と村山地区で警報基準値(5.0人)を超えている。
(報告が多い定点 高島町:33.0人、山辺町:16.0人、米沢市:13.0人、南陽市:8.5人、天童市:5.0人、西村山地区:5.0人)
- ヘルパンギーナは、県内全域で流行している。県内4地区ともに前週より減少したが、依然として警報基準値(6.0人)を超えている。
患者は、1歳をピークとし、1～5歳が大半を占めている。
(報告が多い定点 高島町:23.0人、米沢市:19.5人、鶴岡市:13.3人、天童市:12.0人、東根市:10.0人、山形市:9.8人、南陽市:8.5人、酒田市:7.5人、新庄市:7.3人、長井市:6.0人)
- 結核の患者が、村山地区から1名(東南村山)報告された。
- 腸管出血性大腸菌感染症は、庄内地区から患者1名(O26 VT1)、置賜地区から無症状病原体保有者が6名(O26 VT1)報告された。
- 第27週分の報告として、E型肝炎の患者が村山地区から1名報告された。
- 第28週分の報告として、クロイツフェルト・ヤコブ病(病型:古典型疑い)の患者が村山地区から1名、後天性免疫不全症候群の無症状病原体保有者が1名報告された。

(7月27日現在 山形県衛生研究所)